かいりゅうば

Vol.174
令和8年6月29日発行
国土交通省
東北地方整備局
仙台河川国道事務所
仙台南部流域治水出張所
岩沼市館下一丁目２－９
TEL 0223-22-2801

中学生による職場体験

5月18日(月)に長町中学校の2年生3名が、山元町内で施工している仙台湾南部海岸のヘッドランド整備工事の現場へ職場体験に来ました。

海岸侵食や堤防復旧事業の説明を受けたあと、普段立ち入ることが出来ないヘッドランドで、実際の構造物の大きさを体感したり、大型クレーンに搭乗して、実際に施工する際の目線で旋回などの操縦体験をしました。今回の職場体験を通して、海岸事業を含めた国土交通省の取り組みについて興味と理解を深めてもらえると幸いです。



海岸事業の説明を受ける様子


クレーン搭乗体験



ヘッドランドの構造について説明を受ける様子


ヘッドランド（人工岬）に設置する**消波ブロック**や**被覆ブロック**は、津波や高波の影響を緩和させ、ヘッドランドの土台部分に使われている「**石**」の流失を防いでいるよ！

カイガンマン

美しく、安全で、いきいきした海岸を目指して

海岸を美しく安全に利用しましょう！

７月は『海岸愛護月間』です！

7月1日～31日

仙台湾南部海岸に生息している植物



▲岩沼海岸（R8.5.26撮影）

仙台湾南部海岸には、たくさんの動植物が生息しています。

「東日本太平洋沖地震」に伴う大津波により大きな被害を受け、堤防復旧工事の際に津波に耐えた植物を保護し、これまでも環境に配慮した工事を進めてきました。

少しずつ海浜性植物が増え、今では砂浜等にたくさんの植物や花々を、確認することが出来るようになりました。

現在、岩沼海岸と山元海岸でみられる植物や花々を紹介します。



▲ハマエンドウ



▲テリハノイバラ



▲コウボウムギ



▲ハマニガナ



▲ハマヒルガオ



▲ミヤコグサ

「緑の防潮堤」とは？

コンクリートで被覆された海岸堤防の法面に盛土と植栽をすることにより、樹林と盛土が一体となって津波や高潮による堤防の洗掘やコンクリート部の流失を抑制する効果が期待されています。

【粘り強い構造】の堤防として、岩沼海岸（蒲崎工区）、山元海岸（中浜工区）に試験施工しています。



「緑の防潮堤」に咲いている花



▲トベラ



▲マルバシャリンバイ